

実践的「知」を育む YNU教養教育

教養教育の目指すもの

多様で複雑な課題を抱えた21世紀のグローバル社会において、実践的「知」を備え社会の中核となって活躍できる人材を育成するために、専門教育とともに教養教育のさらなる充実を目指します。



教養教育の目標

本学では、教養教育に関する以下の4つの目標を立て、その実現に向け、不断の努力を重ねていきます。

1. さまざまな学問を主体的に学び、幅広い教養を身につけ、専門分野に必要な基礎学力を修得する。
2. 現代社会の提起する諸問題を多角的・総合的に考える能力を養う。
3. 国際感覚を養い、異文化への理解を深め、コミュニケーション能力を高める。
4. 人としてあるべき姿を自覚した倫理観と社会を構成する者としての責任感を育む。

教養教育科目と専門教育科目の履修イメージ(くさび型教育)

科目区分	1年		2年		3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
専門教育科目			■各学部・学科・課程等の専門教育科目					
教養教育科目	■基礎演習科目							
	■教養コア科目							
	■健康スポーツ科目		■情報リテラシー科目					
	■外国語科目		■日本語・日本事情					

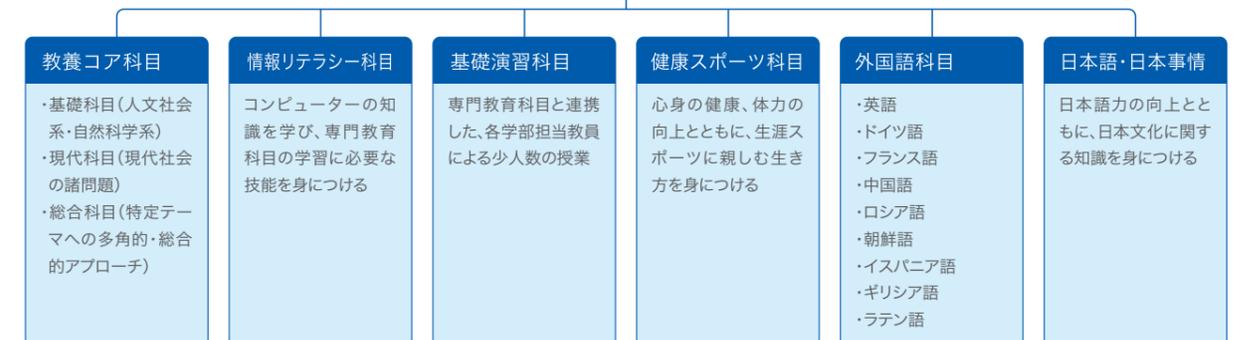
*詳細は学部によって異なります。

[教育課程の編成と実施] 幅広い教養とコミュニケーション能力を養うために

教養教育における左記4つの目標を実現するため、以下のような方針を立て、大学全体として、カリキュラムの企画・実施・改善等に取り組みます。

- 主体的に学び、幅広い教養を身につけることができるように、**科目選択の自由度を高め、多彩で豊かな科目を設置します。**
- 教養教育科目と専門教育科目の双方向による学びを実現するため、教養教育の履修を低学年に限定しない**くさび型教育**と低学年における**基礎演習科目**の充実を図ります。
- 現代社会における諸問題への理解を深め、その解決に向けた取り組み方を考える力を養うために、**時代状況に即した授業科目**を設置します。
- 問題解決のための多角的・総合的な視野を養うために、**科目間の関連性を高め、複数の学問領域にわたる授業科目**を設置します。
- 高いコミュニケーション能力と国際性を養うために、**少人数制クラス編成**を推進するとともに、**習熟度別クラス編成**の実施により効果的な外国語教育を実現します。
- 多様な科目を設置し、効果的なカリキュラムを実施するため、**大学全体で責任をもち、質の高い教育**を実現していきます。

教養教育科目の体系



[教育の質の持続的向上] 常に質の高い教養教育を提供するために

- 質の高い教養教育の維持・発展させるために、授業評価アンケートや教養教育に関するアンケートなどを通して学生のニーズや要望を踏まえ、カリキュラム改善及び授業改善に努めていきます。